

「公益信託鉄道保線振興基金記念碑」の除幕式

公益信託鉄道保線振興基金 運営委員一同

2月15日、東日本旅客鉄道株式会社神田総合事務所(新橋保線技術センター等)の緑地において、公益信託鉄道保線振興基金記念碑の除幕式(写真①、②)を開催いたしました。



写真① 除幕式



写真② 除幕

公益信託鉄道保線振興基金は、保線業務の維持と発展に多くの功績を残すとともに、今もなおその技術を保線分野で発揮している方々に贈呈する賞の基金として、平成4年(1992)6月に運輸大臣(当時)の許可を得て設立し、平成6年3月に第1回の表彰式を執り行い、現在までにJR、民鉄各社、関係業界を問わず、保線業務の発展に尽くした81名の「保線屋」の皆様が受賞しています。

この基金は、昭和62年に国鉄がJRとして新しく発足することを受け、国鉄の歴史に敬意を表しながら、新生JRの発展を祈っての記念事業として、奥原久治氏(元：新橋保線区長、元：鉄道現業社社長)を中心に多くの方々の尽力で設立したものです。

発足から25周年にあたる本年、公益信託鉄道保線振興基金運営委員の総意により、この基金の設立に心血を注いだ方々並びに鉄道保線を支えた人々の功績を永く称えらるとともに、さらなる保線技術の向上発展を祈念するために記念碑(写真③)を建立することになりました。

記念碑は、公益信託鉄道保線振興基金の伊能忠敏運営委員長(元：国鉄常務理事、現：金沢工業大学客員教授)の筆による『鉄道保線の心』の文字が刻まれた石碑(モニュメント)と、この記念碑建立の趣旨を刻んだ石碑で構成され(裏面に今までの受賞者名を記載しています)(写真④)、通路は「線路」をイメージして作られています。



写真③ 記念碑(モニュメント・石碑)

		受 賞 者									
1993年度	別所 俊英	稲澤 正	牧野 茂樹	永井 直吉							
1994年度	亀谷 昭一	高田 近衛	仙波 昭一								
1995年度	浜谷 幸雄	小坂 義夫	小西 和男								
1996年度	安田 昌司	谷 茂美	三宅 一雄	秋田 勝							
1997年度	木田 幸夫	手島 仁雄	橋本 敏彦								
1998年度	難波 保	遠藤 靖幸	坂部 光義								
1999年度	宮下 邦彦	滝野 幸雄	永井 彰和								
2000年度	宮内 鏡司	石原一政吉									
2001年度	小松 偶	小山内政廣	越本 亨司								
2002年度	佐藤 昌次	小川 茂俊	西山 英雄								
2003年度	柴山 雄	長谷川博通	小竹 健博	河合 徹							
2004年度	上野 忠	桑 茂保									
2005年度	迫口 和利	加藤 信一	藤澤 富三								
2006年度	深沢 幸男	沼田 忠雄	出村 正文	松岡 正昭							
2007年度	横山 建二	種瀬 壽一	岸本 隆	保田 義重							
2008年度	和藤 淳	浜崎 明	安藤 勝敏								
2009年度	畑原 淳	山田 一夫	郡島 光雄	西川 茂雄							
2010年度	高橋 正	浦野 俊明	吉賀 勝彦								
2011年度	池田 俊夫	中村 和久	高橋 一志								
2012年度	沼田 哲	小尾 実	本多 健三								
2013年度	三井 島公	左近 司	林 宗郎	田中 健二							
2014年度	伊藤 謙一	古谷 勝	白井 寛美								
2015年度	中村 貴雄	飯田 友晴	杉山 芳隆								
2016年度	伊藤 長市	小池 雪博	青野 正	福永 勝彦	尾西 達二						
2017年度											

写真④ 石碑裏に記載された受賞者名